

平成28年2月19日
記者提供資料
(提出：総務部財政課)

平成 28 年度

高島市当初予算（案）の概要

高島を もっと 元気に
市政を もっと 身近に

高 島 市

平成28年度 高島市当初予算（案）の概要

I 各会計別当初予算（案）の規模

（単位：千円、％）

区 分	当初予算（案）	前年度予算額	比較増減	増減率
一般会計	28,082,000	26,430,000	1,652,000	6.3
特別会計	16,319,800	15,912,300	407,500	2.6
国民健康保険特別会計（事業勘定）	7,154,000	7,082,100	71,900	1.0
国民健康保険特別会計（直診勘定）	88,600	81,400	7,200	8.8
後期高齢者医療事業特別会計	553,900	561,200	△ 7,300	△ 1.3
農林業集落排水事業特別会計	544,500	632,000	△ 87,500	△ 13.8
下水道事業特別会計	2,590,300	2,514,400	75,900	3.0
熱供給事業特別会計	8,700	8,300	400	4.8
介護保険事業特別会計	5,285,200	4,950,000	335,200	6.8
訪問看護ステーション事業特別会計	94,600	82,900	11,700	14.1
事業会計	8,228,546	7,937,571	290,975	3.7
水道事業会計	1,962,867	1,748,991	213,876	12.2
病院事業会計	5,500,275	5,645,330	△ 145,055	△ 2.6
介護老人保健施設事業会計	765,404	543,250	222,154	40.9
予 算 総 計	52,630,346	50,279,871	2,350,475	4.7

II 平成28年度一般会計予算案のポイント



ポイント
1

子育て支援を大幅に拡充！

- ◎第3子以降の保育料を完全無料化！
第2子は半額に減額！
- ◎妊婦健診費用も全額助成を実施！

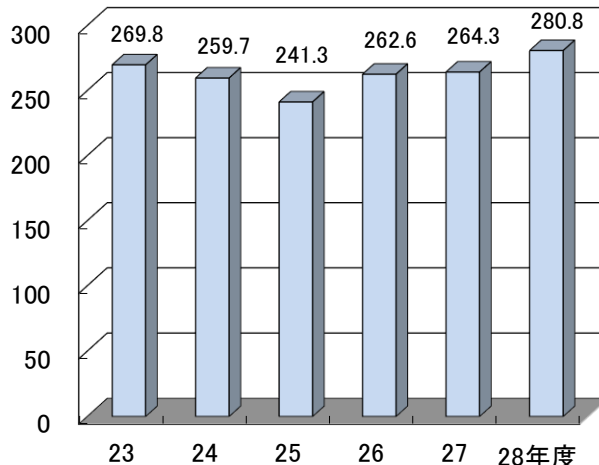
平成28年度の一般会計予算は280億8千2百万円で、前年度と比較して16億5千2百万円（6.3％）増となり、合併後最大の規模となります。

これは、合併特例債の発行期限である平成31年度を見据え、本市の緊急課題である環境センターの補修事業や衛生センターを県流域下水道施設と統合する汚泥処理施設共同整備事業、橋梁の長寿命化事業、現庁舎の増築工事に係る実施設計や支所の耐震診断、増改築工事に着手するためです。

さらに、平成27年度に全国から寄せられた「ふるさと納税」を活用して、若い世代の結婚、出産、子育てを支援するために、中学生までの医療費助成はもとより、妊婦健診に要する費用の全額助成や第3子以降の保育料の無料化など、人口減少に対応し、子育て環境の充実に重点をおいた予算としたものです。

（億円）

一 般 会 計
当 初 予 算 規 模 の 推 移



【歳入】 (主なもの)

●市税

5,611 百万円【対前年度比 + 43百万円、+0.8%】

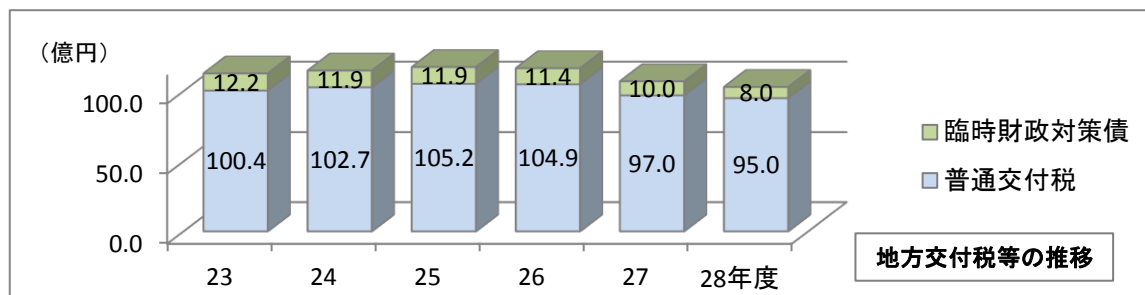
ポイント
2

実質交付税（普通交付税、臨時財政対策債）は、人口減少と合併算定替えによる段階的削減の影響で4億円の減

●地方交付税等

10,300 百万円【対前年度比 ▲400百万円、▲3.7%】

▶普通交付税 9,500百万円、臨時財政対策債 800百万円



(※平成23～26年度は決算額、平成27、28年度は当初予算額)

●国・県支出金

5,126 百万円【対前年度比 + 514百万円、+ 11.1%】

●財産収入

197 百万円【対前年度比 + 130百万円、+195.9%】

ポイント
3

ふるさと応援寄付金の目標額は3億円、子育て環境の充実や高島の自然環境の保全などの事業に活用

●寄附金

300 百万円【対前年度比 + 200百万円、+200.0%】

●基金繰入金

293 百万円

▶ふるさと納税（水と緑のふるさとづくり基金繰入金）の使いみち（主なもの）

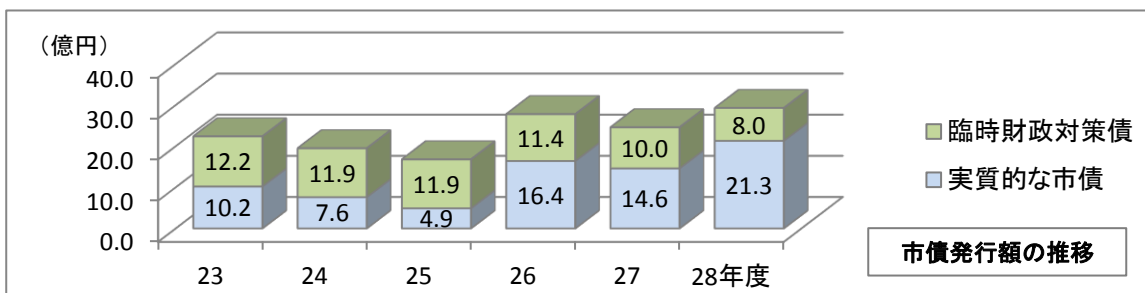
- ・妊婦健康診査に係る費用を全額助成（妊婦健診事業）
- ・第3子以降の保育料を完全無料化、第2子は半額（保育園・幼稚園運営事業）
- ・中学生までの入院、通院に係る医療費の無料化（福祉医療事業）
- ・朽木小入谷のカキツバタ再生のため獣害柵、散策道を整備（小入谷カキツバタ再生事業）
- ・ワールドラン、トレイルランニング大会の開催（スポーツ大会等開催事業）
- ・コミュニティバス購入補助（公共交通対策事業）
- ・保育園バス購入（公立保育園施設維持補修事業）

●市債（臨時財政対策債を除く）

2,131 百万円【対前年度比 + 663百万円、+45.2%】

▶上記のうち、合併特例債1,905百万円

▶環境センター施設補修、汚泥処理施設共同整備、本庁舎・支所整備などに充当



(※平成23～26年度は決算額、平成27、28年度は当初予算額)

【歳出】 (主なもの)

《目的別》

●総務費（総務管理費） **3,228** 百万円【対前年度比 +342百万円、+11.8%】

- ▶庁舎増築、支所庁舎整備事業の増
- ▶びわ湖高島えんむすび事業（ふるさと納税返礼品）の増

（選挙費） **133** 百万円【対前年度比 +89百万円、+202.3%】

- ▶参議院議員選挙費
- ▶市長・市議会議員選挙費

●民生費（社会福祉費） **4,879** 百万円【対前年度比 +606百万円、+14.2%】

- ▶臨時福祉給付金等支給事業の増
- ▶国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療事業特別会計繰出金の増
- ▶福祉医療事業（子ども医療費など）の増

●衛生費（清掃費） **2,505** 百万円【対前年度比 +591百万円、+30.9%】

- ▶環境センター施設補修事業の増
- ▶汚泥処理施設共同整備事業（MICS事業）の増

●農林水産業費（農業費） **1,417** 百万円【対前年度比 +90百万円、+6.8%】

- ▶畜産競争力強化対策整備事業（牛舎等の建設補助）の増
- ▶饗庭野演習場周辺獣害防止柵整備事業の増

●土木費（道路橋りょう費） **1,050** 百万円【対前年度比 +209百万円、+24.8%】

- ▶消雪施設整備事業（水脈調査、融雪施設の整備）の増
- ▶橋梁長寿命化事業（橋梁の点検、修繕工事）の増

《性質別》

●人件費 **4,537** 百万円【対前年度比 ▲108百万円、▲ 2.3%】

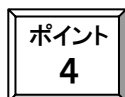
●扶助費 **4,533** 百万円【対前年度比 +433百万円、+10.6%】

- ▶生活保護費、障がい者サービス給付費等の増
- ▶特定教育施設・保育施設入所事務費（多子世帯の保育料負担軽減分）の増
- ▶国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療事業特別会計繰出金の増
- ▶臨時福祉給付金等支給事業の増

●物件費、維持補修費 **4,781** 百万円【対前年度比 ▲108百万円、▲ 2.2%】

●補助費等 **3,158** 百万円【対前年度比 + 56百万円、+ 1.8%】

- ▶びわ湖高島えんむすび事業（ふるさと納税返礼品）の増



合併特例債を最大限に活用し、計画的かつ継続的に推進

●普通建設事業費 **3,657** 百万円【対前年度比 +959百万円、+35.5%】

- ▶庁舎増築、支所庁舎整備事業の増
- ▶環境センター施設補修事業の増
- ▶汚泥処理施設共同整備事業（MICS事業）の増
- ▶橋梁長寿命化事業（橋梁点検、改修工事）の増
- ▶消雪設備整備事業の増

《高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略》

平成27年10月に策定した「高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に定められた基本目標や政策の基本方針に基づき、施策を展開します。

ポイント
5

高島における安定した雇用を創出します

- ▶実践型地域雇用創造事業（安定的な雇用の創出と地域経済の活性化を目指します）
- ▶創業支援事業（創業資金借入時の利子の一部を補助します）
- ▶地域資源活用発酵文化発信事業（高島の発酵食品の新たなビジネス展開を生み出します）
- ▶琵琶湖固有種育苗養殖事業（新たな産業の可能性について調査研究を行います）

ポイント
6

若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえます

- ▶妊婦健診事業（妊婦健診費用を全額助成します）
- ▶保育園・幼稚園運営事業（第3子以降の保育料は完全無料化、第2子保育料は半額）
- ▶福祉医療事業（中学生までの子どもの医療費を無料化します）
- ▶放課後児童健全育成事業（学童保育施設を増設します）

このほか、国の補正予算を積極的に活用し、平成27年度3月補正予算と一体で切れ目のない予算とし、地方創生の加速化のための施策に取り組む予定です。

《 5 つ の 高 島 未 来 政 策 》

① 医療・福祉・介護

■（継続）福祉医療事業

394,316千円

社会的、経済的に弱い立場にある障がい者や老人等の医療費を助成し、保健の向上と福祉の増進を図ります。また市単独事業として、乳幼児医療および中学生までの子ども医療費助成について継続して助成を行います。

【主な事業内容】

- 福祉医療費助成（補助対象分） 269,900千円
- 乳幼児医療費助成（市単独） 15,500千円
- 子ども医療費助成（市単独） 93,600千円

（担当課：健康福祉部 保険年金課）

■（拡大）生活困窮者自立支援事業

26,296千円

生活困窮者が生活保護に至る前に、困窮状態から早期に脱却することを支援するため、個々の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施するとともに、地域における自立相談支援体制を整えます。また、貧困の連鎖を解消すべく、子どもの学習支援事業や就労に結びつかない方への就労準備支援を新たに実施します。

【主な事業内容】

- 自立相談支援事業 10,600千円
- 家計相談支援事業 2,804千円
- （新）子どもに対する学習支援事業 5,000千円
- （新）就労準備支援事業 6,000千円

（担当課：健康福祉部 社会福祉課）

■（拡大）地域介護・福祉空間整備事業

112,767千円

介護を必要とする高齢者が住み慣れた地域でできる限り生活が続けられるよう、地域密着型サービスの推進を図るため施設整備に対して助成します。また、円滑な施設の開設のためには施設のハード整備と一体的に早期からの開設準備が重要であり、その開設準備経費を助成します。

【主な事業内容】

- 認知症高齢者グループホーム整備補助 1か所 32,000千円
- 小規模多機能型居宅介護施設整備補助 2か所 64,000千円
- 上記施設の開設準備経費補助 16,767千円

（担当課：健康福祉部 長寿介護課）

■（新規）鉄道駅バリアフリー化事業

4,474千円

湖西線新旭駅のバリアフリー化の整備に向けて、付帯施設（トイレ）の整備に係る実施設計業務を行います。

【主な事業内容】

- JR新旭駅バリアフリー付帯施設整備実施設計業務委託料 4,385千円

（担当課：土木上下水道部 交通対策課）

②産業 観光振興

■ (新規) たかしま野菜生産拡大事業

13,000千円

地域特性を活かした特産品の定着を図るため、地場産野菜の学校給食への供給拡大や野菜の周年栽培のためのパイプハウス等の整備補助のほか、生産農家等が新たに作付を行う場合に、生産3か年計画や作付面積等に応じて支援を行います。

【主な事業内容】

- 学校給食野菜供給拡大事業補助 1,700千円
- パイプハウス整備および設備補助 6,000千円
- たかしま野菜生産振興事業 3,000千円

(担当課：農林水産部 農業政策課)

■ (新規) 琵琶湖固有種種苗養殖事業

10,060千円

旧マキノ北小学校で生産する琵琶湖淡水魚の種苗を、休耕田で中間育成が可能かの試験検証を行います。また、今後の販路開拓、消費促進を目的に、琵琶湖淡水魚キャンペーンを実施します。

【主な事業内容】

- 琵琶湖淡水魚養殖試験委託料、琵琶湖淡水魚キャンペーン実施 10,060千円

(担当課：農林水産部 森林水産課)

■ (新規) リゾートホテル建設関連事業

250,412千円

琵琶湖畔リゾートホテル建設に伴うアクセス道路整備および安曇川上水道施設改良事業を実施します。

【主な事業内容】

- 市道北船木・横江浜線道路改良事業 (L=210m) 68,000千円
- 水道施設改良事業 (配水管布設工事、送配水管の洗管等) 182,412千円

(担当課：土木上下水道部 土木課・上下水道課)

■ (継続) 観光施設魅力アップ事業

35,800千円

各施設利用者のニーズに応えるため、施設のリニューアル整備や案内看板の設置を行い、観光施設としての魅力を高め、集客性の向上を図るとともに、安定した施設運営を目指します。

【主な事業内容】

- 新旭風車村リニューアル工事実施設計等業務 32,800千円
- 針畑地域観光案内看板設置工事 3,000千円

(担当課：商工観光部 観光振興課)

■ (継続) 畜産競争力強化対策整備事業

205,114千円

畜産クラスター計画に定められた中心的な経営体(畜産農家、新規参入者、飼料生産受託組織、個人経営体を含む。)の収益性の向上、畜産環境問題への対応に必要な施設整備等を支援します。

【主な事業内容】

- 畜産競争力強化対策事業補助金 205,114千円

(補助金交付先：高島地域畜産クラスター協議会)

(担当課：農林水産部 農業政策課)

■ (新規) 小入谷カキツバタ再生事業

7,000千円

獣害等により荒廃したカキツバタ群生地(針畑地域)を再生し、観光の名所として復活させるため、湿地帯の周囲にシカ等の食害対策のための獣害柵を設置するほか、駐車場、柵内散策道を整備します。

【主な事業内容】

- 獣害柵の設置、駐車場、散策道の整備、案内看板の設置等 7,000千円

(担当課：環境部 環境政策課、朽木支所)

③防災・環境

■（継続）庁舎増築整備事業

160,103千円

分散している本庁舎機能を集約し、来庁者の利便性向上や災害対策本部機能の一元化を図るため、現本庁舎の増築工事および改修工事を行うための実施設計を行います。

【主な事業内容】

- 現庁舎改修および増築棟新築工事実施設計業務 65,777千円
- 旧新旭公民館解体工事 91,000千円

（担当課：総務部 財産管理課）

■（継続）支所庁舎整備事業

286,423千円

市民生活に密着した窓口となる各支所については、老朽化が進み、バリアフリー対応も十分ではありません。利用者の安全確保や利便性の向上、災害時に迅速に対応できる地区本部機能を果たすため、順次改修を進めます。

【主な事業内容】

- 今津支所移転増築工事、監理業務 168,675千円
- 今津東体育館解体工事 32,000千円
- 安曇川支所移転改修工事、監理業務 37,161千円
- マキノ支所耐震診断、耐震改修工事実施設計業務 13,111千円
- 朽木支所耐震診断、耐震改修工事実施設計業務 11,289千円

（担当課：総務部 財産管理課）

■（継続）橋梁長寿命化事業

98,100千円

従来の事後的な修繕および架け替えから、予防的な修繕と保存的な補修へと政策転換を図り、計画的な橋梁の長寿命化対策を行います。

【主な事業内容】

- 橋梁定期点検業務（153橋） 48,000千円
- 補修工事、設計業務等（4橋） 40,600千円

（担当課：土木上下水道部 土木課）

■（継続）消雪設備整備事業

279,000千円

防雪対策の必要な路線について、消雪設備を順次整備し地域住民の安全性の向上を図ります。

【事業内容】

- 消雪設備整備実施設計業務 129,000千円
- 消雪設備整備工事 150,000千円

（担当課：土木上下水道部 土木課）

■（新規）空き家対策事業

10,062千円

市内の空き家等に関する実態調査を行い、空き家等対策計画の策定を行います。

【主な事業内容】

- 空き家対策協議会委員報酬 462千円
- 空き家等実態調査委託料 9,600千円

（担当課：市民生活部 市民協働課）

■（新規）防犯カメラ整備事業

2,346千円

JR各駅に設置している防犯カメラについて、安全安心のまちづくりのため順次更新を行います。

【主な事業内容】

- 防犯カメラ設置工事（近江中庄駅、安曇川駅）2,346千円（担当課：政策部 総合防災局 防災課）

■（継続）社会体育施設天井等落下防止対策事業 54,606千円

地震発生時の吊天井の落下防止のため、安曇川総合体育館の吊天井および照明設備等改修工事を行います。

【主な事業内容】

- 安曇川総合体育館吊天井、体育館照明設備改修工事 54,606千円

（担当課：教育総務部 市民スポーツ課）

■（継続）汚泥処理施設共同整備事業 673,667千円

汚泥処理施設共同整備事業（MICS事業）により、高島浄化センター内に前処理施設の整備工事を実施します。

【主な事業内容】

- 前処理施設整備工事 673,465千円（滋賀県へ業務委託）

（担当課：環境部 環境政策課）

■（継続）農村地域防災減災事業 3,630千円

今津地域の重要な農業用水源（ため池）である淡海池は、建設後80年以上が経過し、施設の安全性や耐震性を確保する必要があるため、防災減災工事の実施設計等を行います。

【主な事業内容】

- 堤体地震解析、自然環境調査、実施設計業務（県営事業負担金） 3,630千円

（担当課：農林水産部 農村整備課）

④教育・文化・スポーツ、子育て応援・女性

■（拡大）妊婦健診事業

30,186千円

妊娠・出産期を安全に迎えることができるよう、妊婦健康診査に係る費用を全額助成します。

【主な事業内容】

- 基本健診、検査受診等の全額助成 30,186千円

（担当課：健康福祉部 健康推進課）

■（拡大）保育園・幼稚園運営事業 （子ども・子育て支援）

1,122,167千円

子ども・子育て支援新制度の実施に伴い、公立および私立の保育園・幼稚園の運営に必要な経費を計上しています。また、本年度は国・県が行う低所得者の多子世帯の保育料負担軽減に加えて、市独自で所得制限を撤廃し、第3子以降の完全無料化および第2子を半額にします。

【主な事業内容】

- 特定教育施設・保育施設入所事務 688,748千円
- 私立保育園等運営事業補助 116,118千円
- 私立幼稚園等運営事業補助 27,749千円
- 公立保育園運営事業 257,397千円
- 公立幼稚園運営事業 32,155千円

（担当課：健康福祉部 子育て支援課）

■（新規）小学校大規模改造事業

10,000千円

老朽化した学校施設を全面的に改修し、教育環境の改善に努めます。

【主な事業内容】

- 本庄小学校大規模改造工事実施設計業務 10,000千円

（担当課：教育総務部 教育総務課）

■（継続）放課後児童健全育成事業

100,804千円

授業終了後の遊び場や生活の場を提供している学童保育所の運営団体に対し補助を行います。本年度は、2か所増設することにより、学童保育所の質の向上と環境の改善を図ります。

【主な事業内容】

- 各学童保育所管理・運営補助金 100,742千円（10⇒12施設）

（担当課：健康福祉部 子育て支援課）

■（継続）文化的景観保護推進事業

4,000千円

平成27年1月26日に「大溝の水辺景観」が重要文化的景観に選定され、「海津・西浜・知内の水辺景観」「針江・霜降の水辺景観」と合わせて3地域となりました。

これらの景観を守り育てるため、文化的資産の保存修理や活用方針等の検討を行います。

【主な事業内容】

- 大溝城跡石垣測量調査、発掘調査 2,400千円

（担当課：教育総務部 文化財課）

■（継続）スポーツ大会等開催事業**3, 200千円**

全市民を対象に、スポーツ競技力の向上や健康維持増進、コミュニティ醸成を目的として市民体育大会を開催します。また、本年5月に開催予定のワールドランへの支援を行うほか、高島トレイルの魅力さをさらに高めるため、トレイルランニング大会の開催を補助します。

【主な事業内容】

- 市民体育大会の開催 1,000千円
- ワールドラン開催 1,200千円
- トレイルランニング開催補助 1,000千円

（担当課：教育総務部 市民スポーツ課）

■（新規）AED整備事業**4, 000千円**

各学校に設置のAED本体の更新を行います。

【主な事業内容】

- AED本体（15台）購入 4,000千円

（担当課：教育指導部 学校教育課）

■（継続）男女共同参画プラン策定事業**1, 073千円**

現行の男女共同参画プランの計画期間が平成28年度に終了することから、新たな男女共同参画プランの策定を行います。

【主な事業内容】

- 計画策定業務委託料 327千円
- 計画書作成費等 746千円

（担当課：市民生活部 市民協働課）

⑤ 一体感のあるまちづくり

■ (拡大) びわ湖高島えんむすび事業

156,807千円

ふるさと納税制度を活用して寄附された市外の方へ、市内特産品を返礼品としてお送りするとともに、大規模なPR宣伝を実施することで、さらなる歳入の確保に努めます。

【主な事業内容】

○寄附者への返礼品 150,000千円

○事業PR経費等 6,807千円

(担当課：政策部 企画調整課)

■ (継続) 地域おこし協力隊設置事業

7,233千円

地域の課題に集落等と共に取り組んでいく人材として地域おこし協力隊を設置し、集落等における移住者等の受入の土壌づくりと、地域課題対応のための取り組みを促進します。

【主な事業内容】

○地域おこし協力隊員(2名)の活動経費 7,233千円

(担当課：政策部 企画調整課)

■ (継続) 総合計画策定事業

1,279千円

現行の総合計画の計画期間が平成28年度に終了することから、次期総合計画の策定を行います。

【主な事業内容】

○総合計画策定委員報酬(12名) 396千円

○計画書作成費等 883千円

(担当課：政策部 企画調整課)

■ (継続) まちづくり推進事業

812千円

地域課題の解決や地域振興策を市民の立場で検討する「まちづくり推進会議」の活動を、多くの市民と共有できる場へと広げ、市民協働による一体感のあるまちづくりを推進します。

【主な事業内容】

○高島市まちづくり推進会議の活動経費 812千円

(担当課：市民生活部 市民協働課)